

# 真鶴町の地下水観測結果の公表

## 【地下水調査の目的】

真鶴町の井戸や湧水は、昔から人々の生活と深い関わりを持っており、飲用・雑用・農業用・事業用として暮らしを支えてきました。これからも人々の生活を支え、災害時のライフラインとして利用するなど更なる活用を図っていくことが重要です。そのため、その貴重な水源を将来にわたって保全・再生する必要があります。特に、真鶴町は海に面しているため、**塩水化の進行が懸念**されます。**一度塩水化が生じてしまうとすぐには元に戻りません。**

そのため、真鶴町では継続的に地下水のモニタリングを行い、地下水の状態を監視しています。これまでに得られたモニタリング結果の一部を下に掲載しています。

## 【モニタリング結果】

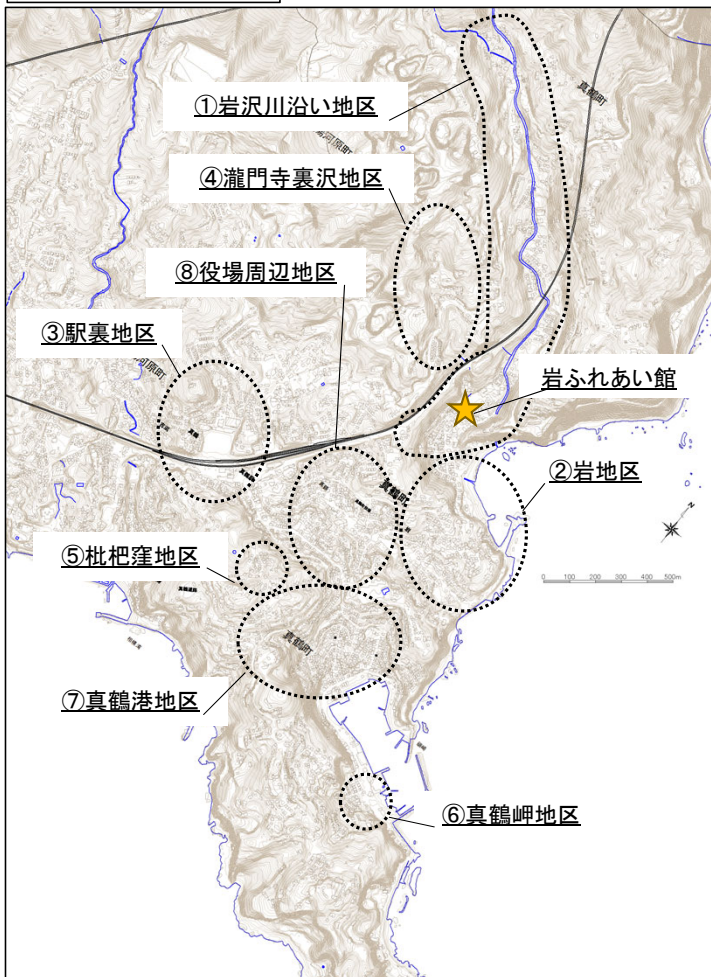
真鶴町域の地下水位（地下水の高さ）に大きな変化は無く、安定しています。

塩水化の指標となる水質（電気伝導度や塩化物イオン）から、**塩水化の進行は表れていません。**

## 【おわりに】

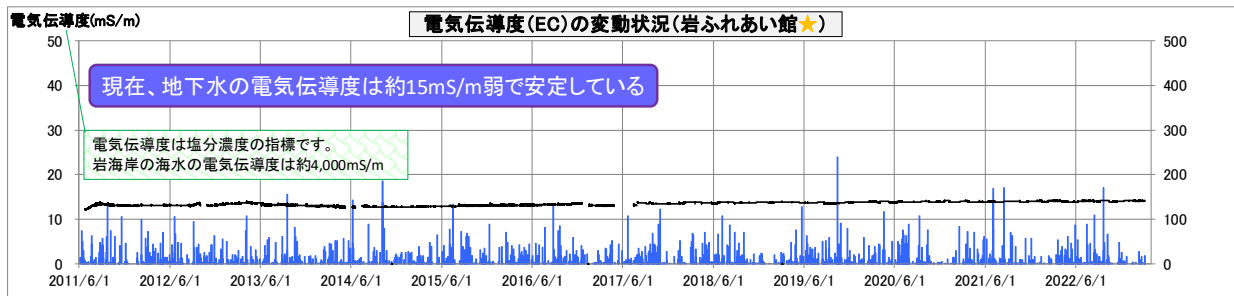
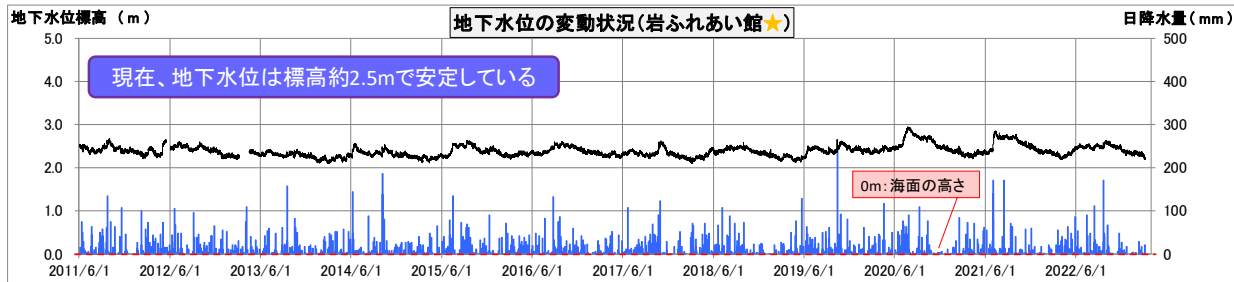
現在、塩水化の進行は表れていませんが、地下水は地面の中をゆっくり時間をかけて流れていくため、今後もモニタリングにより地下水の状態を確認していきます。これからも町一体となって地下水を守っていきましょう。

## モニタリング位置図



岩海岸の海水の塩化物イオン濃度は約17,000mg/L  
塩化物イオン濃度の水道水質基準は200mg/L以下

## モニタリング結果



## 塩化物イオンの分布状況

地下水の塩素イオン濃度は 60mg/L 以下であり、海水と比べて非常に低い

